

## 大井ゆめの里ハイキング報告

参加者： 伊藤 (L)、浮津、柳澤 (3名)

行程： 10:14 上大井—11:20 大井ゆめの里 (河津桜・昼食) 12:20—13:05 上大井  
14:00—14:08 松田—新松田駅前 14:10~15:50 (喫茶店) 新松田発 16:08

2月に入ると花の便りが聞こえるようになってくる。多少早いですが、神奈川県西部の大井町にある「大井ゆめの里」に河津桜を訪ねることにした。近くにある松田山の河津桜も有名だが、大井ゆめの里の方は規模は小さいが人が少ないのでゆっくり見ることができる。

本日は小田急線新松田駅からJR松田駅に乗り換えると、駅から富士山がきれいに見えている。御殿場線には予想外にハイキング姿の人が多いが、上大井駅で降りたのは我々の他には1組だけだった。ほとんどの人はその先にある「曾我梅林」に行ったようだ。

駅前に大きな「富士見塚ハイキングコース」の看板が出ているのでこれに従って進む。本日は空気は冷たいが快晴で、歩き出すと暖かくなっていく。昨夜は強風が吹いたので心配したが、歩き出すころには風も弱まり車道歩きは暑くなってきた。今回のコースはほとんどが舗装道路歩きだが、少し行くと車が少ない道に入るのでのんびり歩く。指導票は了義寺を示すが、遠回りになるのでショートカットした。ところが道がわからなくなり、近くで作業している人たちに聞いたところ道を間違えて(教えられたと思う)しまった。20分くらいロスしたが正しい道に復帰し、細い道に入ると梅園が現れた。白梅ばかりだがきれいに咲いている梅を鑑賞した後、11時20分におおいゆめの里に着いた。

ピンクの河津桜が満開に近く咲き誇っている。車で簡単に来られるので、中高年や犬連れなどの見物客が多い。富士山が良く見えるのだが、徐々に雲がかかってきた。反対側の東北方面はくっきりとした青空で、濃いピンクの河津桜が良く映える。ぽかぽか暖かい日差しの下、河津桜と富士山を見ながらのんびりと昼食をとる。たっぷり休んだ後近くにある「四季の里」で農産物を買収しようとしたところ、ほとんど売り切れであった。

ちょっと残念だったが、12時20分ごろ出発する。本日はピストンなので同じ道を上大井駅に向かう。北側に変わった建物が見えるので、往きに道を聞いた人たちに聞いたところ第一生命の本社ビル(現在は「ビオトピア」という施設)だそうだ。帰りものんびり歩いて13時05分くらいに上大井駅に着いたところ、13時ちょうどの列車が行ってしまった。次の列車は1時間後なのだが、駅前には飲み屋も喫茶店もない。しょうがないので駅の待合所で話をしていると、盛り上がりすぎて次の列車に乗り遅れるところであった。

松田山の河津桜も見ると予定であったが、十分みたからと中止し反省会に移行した。新松田駅前の喫茶店に入り、コーヒーや缶ビールで乾杯した。少子化の話や日本経済の行方、今後の山の話など2時間近く話が弾んだ。今日はお天気が良く、富士山も見えたし河津桜もきれいで楽しいハイキングであったと結論が出て、15時50分ごろ駅に向かった。

(伊藤)